

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	
目標年度	令和11年度
市町村名 (市町村コード)	二本松市 (07210)
地域名 (地域内農業集落名)	岩代地域 (小浜第一、成田西部、成田中部、成田東部、柏木田、太池田、田中、杉内、山下、ツヅジ山、都花ノ山、山中競石、堀米、高瀬、滝、加藤木、箱仲平、暮正、長折中部第一、日ノ道、松久保、荒井、諏訪、藤、西新殿一、西新殿二、西新殿三、西新殿四、西新殿五、西新殿六、西新殿七、杉沢一、杉沢二、杉沢三、杉沢四、杉沢五、東新殿一、東新殿二、東新殿三、東新殿四、初森一、初森二、初森三、中山、桜平、町、萩平、小林、明生内、原、高井、沓掛、曲山、上町、中町、下町、堂内、横町、深谷、山辺沢、手倉石、平、名目津、石田、若林、下知内、福内、夏井、岡田、代積、存ぎょう、広瀬、夏刈、高畑)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	1,672.6 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	1,602.2 ha
② 田の面積	629.3 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	1,043.3 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	162.4 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	16.0 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	938.6 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	18.4 ha

(備考)

⑤は、岩代地域内で引き受ける意向のあるすべての農地面積の合計。

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するよう努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地域は、従来より過疎化が進行しており、特に若年層の流出が課題となっている。これに加えて少子高齢化も重なり、担い手不足や農業者の高齢化が急速に進んでいる。また、中山間地域ならではの農業に不利な地理的条件等も作用し、遊休農地の更なる増加が懸念されることから、持続的に農地の利用を図りながら地域の活性化を進めためには、可能な限り既存の生産者が営農を続けるとともに、地域内外から若手後継者や新規就農者の確保・育成について検討が必要である。高齢化する担い手の耕作面積の維持拡大のため、分散する農地の集約化とともに、省力な作物や栽培技術の導入についても検討が必要となっている。

【地域の基礎的データ】

認定農業者:56人(うち50歳代以下2人)、4団体経営体(法人・集落営農組織等)

中山間地域等直接支払事業協定集落:25集落

多面的機能支払事業活動組織:5組織

主な作物:水稻、トマト、ナス、きゅうり

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

地域の主な品目は、水稻を中心としたトマト(ミニトマト含む)やナス、きゅうり等であるが、特に水稻については効率化を図るため農地の集積・集約化を進め、さらに農作業の省力化を図るため、必要に応じてスマート農業の導入を進める。

併せて高収益作物等の生産拡大を図るため、新規就農者を中心に作付けの誘導を図り、既存栽培者による栽培技術の助言等を行う。

担い手の確保と地域コミュニティーの活性化を図るため、地域内外から新たな耕作者を募集し、必要な農地を斡旋する。

また、地域内の耕畜連携による循環型農業を確立し、安定した農業基盤作りに取り組む。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

農地中間管理機構への貸付けを進めながら、担い手(認定農業者、認定新規就農者)への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率	10 %	将来の目標とする集積率	11 %
--------	------	-------------	------

(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標

既存の担い手への集積を優先的に行い、その際には、極力集団化に配慮した斡旋を行う。また、担い手等の理解を得ながら、可能な範囲で農地中間管理機構を活用した再配分による集団化も実施する。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組

農地中間管理機構を活用して、認定農業者や新規就農者を中心に集約化に配慮した農地集積を進める。

(2) 農地中間管理機構の活用方法

地域全体の農地を順次農地中間管理機構に貸し付け、担い手の経営意向を斟酌し、段階的に集約化を進める。

(3) 基盤整備事業への取組

未整備地域では、農地中間管理機構関連農地整備事業を活用した、農用地の大区画化・汎用化等のための基盤整備の実施について検討を進める。

(4) 多様な経営体の確保・育成の取組

市町村やJAと連携し、地域内外から多様な経営体を募集し、栽培技術や農業用機械購入時の補助事業の活用などの支援や生産する農地を斡旋し、相談から定着まで切れ目のない取り組みを展開する。

(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

地域内で農作業の効率化を図るため水稻の育苗や収穫作業等はJAや大規模経営体へ委託するとともに、それ以外の草刈り等の作業は、シルバー人材センター等を活用し、遊休農地の発生防止を図る。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/>	①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/>	②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/>	③スマート農業	<input type="checkbox"/>	④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/>	⑤果樹等
<input type="checkbox"/>	⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/>	⑦保全・管理等	<input checked="" type="checkbox"/>	⑧農業用施設	<input checked="" type="checkbox"/>	⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/>	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①イノシシやシカの被害が拡大しないよう地域で連携した防止柵の設置を進める。
- ②⑨水稻栽培においては、地域内の耕畜連携による堆肥を活用した減肥料栽培を進める。
- ③水稻大規模経営体は、省力化を進めるため、必要に応じてICT農機等の導入を進める。
- ⑦多面的機能支払交付金活動組織の活動により、農地等の保全管理を継続する。
- ⑧担い手の営農状況などを考慮しつつ、水稻収穫乾燥調製作業の担い手への集約化を進める。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和11年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上 の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
別紙一覧のとおり									
計			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和11年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上 の表示	備考
認農	担い手A	水稻・大豆	0.18ha	ha	水稻・大豆	0.18ha	ha	A	
認農	担い手B	肉用牛	1.73ha	ha	肉用牛	1.73ha	ha	B	
認農	担い手C	その他畜産(孵卵)	1.54ha	ha	その他畜産(孵卵)	1.54ha	ha	C	
認農	担い手D	果樹	5.53ha	ha	果樹	5.53ha	ha	D	
認農	担い手E	酪農・水稻	1.76ha	ha	酪農・水稻	1.76ha	ha	E	
認農	担い手F	水稻	0.24ha	ha	水稻	0.24ha	ha	F	規模拡大
認農	担い手G	水稻	0.55ha	ha	水稻	0.55ha	ha	G	
認農	担い手H	野菜・水稻	0.97ha	ha	野菜・水稻	0.97ha	ha	H	
認農	担い手I	野菜・水稻	1.85ha	ha	野菜・水稻	1.85ha	ha	I	
認農	担い手J	菌床・大豆・水稻	1.15ha	ha	菌床・大豆・水稻	1.15ha	ha	J	
認農	担い手K	野菜・水稻	1.86ha	ha	野菜・水稻	1.86ha	ha	K	
認農	担い手L	野菜・水稻	1.61ha	ha	野菜・水稻	1.61ha	ha	L	
認農	担い手M	野菜	2.04ha	ha	野菜	2.04ha	ha	M	
認農	担い手N	野菜・小麦・そば・大麦・大豆	0.25ha	ha	野菜・小麦・そば・大麦・大豆	0.25ha	ha	N	
認農	担い手O	野菜・水稻	2.21ha	ha	野菜・水稻	2.21ha	ha	O	
認農	担い手P	肉用牛・水稻	4.32ha	ha	肉用牛・水稻	4.32ha	ha	P	
認農	担い手Q	花卉・水稻・大豆	0.30ha	ha	花卉・水稻・大豆	0.30ha	ha	Q	
認農	担い手R	酪農・肉用牛	6.38ha	ha	酪農・肉用牛	6.38ha	ha	R	
認農	担い手S	水稻・野菜・小麦	0.24ha	ha	水稻・野菜・小麦	0.24ha	ha	S	
認農	担い手T	野菜・水稻	2.54ha	ha	野菜・水稻	2.54ha	ha	T	
認農	担い手U	野菜・水稻・肉用牛	1.69ha	ha	野菜・水稻・肉用牛	1.69ha	ha	U	
認農	担い手V	水稻・野菜	1.67ha	ha	水稻・野菜	1.67ha	ha	V	
認農	担い手W	野菜・水稻	0.95ha	ha	野菜・水稻	0.95ha	ha	W	
認農	担い手X	水稻・野菜	1.34ha	ha	水稻・野菜	1.34ha	ha	X	
認農	担い手Y	野菜・水稻	3.36ha	ha	野菜・水稻	3.36ha	ha	Y	
認農	担い手Z	水稻・小麦・そば	3.22ha	ha	水稻・小麦・そば	3.22ha	ha	Z	
認農	担い手AA	野菜・水稻	2.79ha	ha	野菜・水稻	2.79ha	ha	AA	
認農	担い手AB	水稻・大豆	1.70ha	ha	水稻・大豆	1.70ha	ha	AB	
認農	担い手AC	水稻・野菜	1.13ha	ha	水稻・野菜	1.13ha	ha	AC	
認農	担い手AD	水稻	0.26ha	ha	水稻	0.26ha	ha	AD	
認農	担い手AE	水稻	1.39ha	ha	水稻	1.39ha	ha	AE	
認農	担い手AF	肉用牛・水稻	5.26ha	ha	肉用牛・水稻	5.26ha	ha	AF	
認農	担い手AG	水稻	2.43ha	ha	水稻	2.43ha	ha	AG	
認農	担い手AH	肉用牛	2.36ha	ha	肉用牛	2.36ha	ha	AH	
認農	担い手AI	野菜・水稻・大豆	1.73ha	ha	野菜・水稻・大豆	1.73ha	ha	AI	
認農	担い手AJ	肉用牛・水稻	1.92ha	ha	肉用牛・水稻	1.92ha	ha	AJ	
認農	担い手AK	野菜・水稻	0.12ha	ha	野菜・水稻	0.12ha	ha	AK	
認農	担い手AL	葉たばこ・水稻	8.44ha	ha	葉たばこ・水稻	8.44ha	ha	AL	
認農	担い手AM	肉用牛・牧草	2.39ha	ha	肉用牛・牧草	2.39ha	ha	AM	
認農	担い手AN	葉たばこ・水稻	0.22ha	ha	葉たばこ・水稻	0.22ha	ha	AN	
認農	担い手AO	野菜・水稻・肉用牛	9.67ha	ha	野菜・水稻・肉用牛	9.67ha	ha	AO	
認農	担い手AP	水稻・野菜	1.95ha	ha	水稻・野菜	1.95ha	ha	AP	
認農	担い手AQ	葉たばこ・水稻	3.63ha	ha	葉たばこ・水稻	3.63ha	ha	AQ	
認農	担い手AR	水稻	2.44ha	ha	水稻	2.44ha	ha	AR	
認農	担い手AS	葉たばこ・水稻	0.38ha	ha	葉たばこ・水稻	0.38ha	ha	AS	
認農	担い手AT	水稻・野菜	0.98ha	ha	水稻・野菜	0.98ha	ha	AT	
認農	担い手AU	肉用牛・水稻	1.38ha	ha	肉用牛・水稻	1.38ha	ha	AU	
認農	担い手AV	水稻	4.28ha	ha	水稻	4.28ha	ha	AV	
認農	担い手AW	肉用牛	5.57ha	ha	肉用牛	5.57ha	ha	AW	
認農	担い手AX	花卉	2.14ha	ha	花卉	2.14ha	ha	AX	
認農	担い手AY	水稻・そば	5.08ha	ha	水稻・そば	5.08ha	ha	AY	
認農	担い手AZ	葉たばこ・水稻	1.41ha	ha	葉たばこ・水稻	1.41ha	ha	AZ	
認農	担い手BA	果樹・水稻・花卉	6.43ha	ha	果樹・水稻・花卉	6.43ha	ha	BA	
認農	担い手BB	果樹	4.64ha	ha	果樹	4.64ha	ha	BB	
認農	担い手BC	果樹	3.56ha	ha	果樹	3.56ha	ha	BC	
認農	担い手BD	肉用牛	0.43ha	ha	肉用牛	0.43ha	ha	BD	
認農	担い手BE	野菜	0.06ha	ha	野菜	0.06ha	ha	BE	規模拡大
認就	担い手BF	野菜	1.41ha	ha	野菜	1.41ha	ha	BF	
認農	担い手BG	肉用牛	2.28ha	ha	肉用牛	2.28ha	ha	BG	
認農	担い手BH	酪農・肉用牛・野菜	29.24ha	ha	酪農・肉用牛・野菜	29.24ha	ha	BH	
認就	担い手BI	野菜・養鶏	1.25ha	ha	野菜・養鶏	1.25ha	ha	BI	
認農	担い手BJ	水稻・野菜	5.02ha	ha	水稻・野菜	5.02ha	ha	BJ	
認就	担い手BK	野菜	0.68ha	ha	野菜	0.68ha	ha	BK	
利用者	利用者1,795名		1,497.07ha	ha		1,497.07ha	ha	BL	
計	64経営体		1,672.60ha	ha		1,672.60ha	ha		